

9

方程式：方程式とその解き方
方程式とその解

名前	年	組	番
			/ 20問

知

①数量の間の関係を等式で表す

a 円の鉛筆 5 本の代金と b 円の消しゴム 3 個の代金が等しいとき、これらの数量の間の関係は、

$$5a = \boxed{}$$

という式で表すことができ、このように等号を使った式を $\boxed{}$ という。

②等式の性質

等式の両辺に同じ数や式を加えても、等式は成り立つ。 $A=B$ ならば、 $A+C=B+C$

等式の両辺から同じ数や式をひいても、等式は成り立つ。

$$A = \boxed{} \quad \text{ならば、} \quad A - C = B - \boxed{}$$

等式の両辺に同じ数をかけても、等式は成り立つ。 $A=B$ ならば、 $AC = \boxed{}$

等式の両辺を同じ数でわっても、等式は成り立つ。 $A=B$ ならば、 $\frac{A}{C} = \frac{B}{C}$ ただし、

このとき $C \boxed{} 0$ である。

問 1 次の数量の間の関係を、等式で表しなさい。

(1) 20g の金属球 x 個と 50g の木片 2 個の重さの合計は 220g である。

()

(2) 毎時 x km の速さで 3 時間進んだら、60km 進む。

()

(3) 128 ページの本を 1 日に 12 ページずつ x 日間読んだら、残りが 32 ページになった。

()

(4) ある数 x に 6 を加えた数は、もとの数 x の 4 倍になる。

()

② 次の方程式を、等式の性質を使って解きなさい。

① $x+5=15$

()

② $x+8=11$

()

③ $x-7=12$

()

④ $x-13=6$

()

⑤ $2x=12$

()

⑥ $6x=36$

()

⑦ $5x=-15$

()

⑧ $-4x=-12$

()

⑨ $\frac{2}{3}x=4$

()

⑩ $\frac{1}{8}x=-3$

()